

## 令和7年度第2回地球温暖化対策おおいた市民会議 議事要旨

日 時 令和8年2月16日(月) 14時00分～15時00分

場 所 大分市役所本庁舎8階 大会議室

出席者 ○委員：24人(欠席3人)

○事務局：8人



### 次 第 ○令和7年度 第2回地球温暖化対策おおいた市民会議

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 報告
  - (1) 2022(令和4)年度大分市の温室効果ガス排出量について
  - (2) 各部会等の2025年度の取組について
    - 1) 実行計画推進部会の取組について
    - 2) 普及啓発部会の取組について
    - 3) 地球温暖化対策講座について
  - (3) 地球温暖化対策おおいた市民会議全体の取組および大分市の取組について
4. 委員よりお知らせ
5. 閉会

### 会議内容

#### 【議事】

(1) 2022(令和4)年度の大分市における温室効果ガス排出量の推計結果について、事務局より報告した。

- ・温室効果ガス排出量の概要、部門別の傾向について、多くの部門で基準年度比では削減されているが、前年度比で増加している分野については、ポイントとなる部分を事務局より説明した。
- ・第4期実行計画において、新たに目的として定めた「大分市全体(特定事業所を除く)」と「特定事業所」の2つの切り口で排出量を説明した。

## 【報告】

(1) 各部会等の取組について、部会長および担当委員より以下の報告・説明をいただいた。

### 実行計画推進部会

- ・評価指標の在り方や表現方法の見直し、再エネ導入における質の視点、都市緑化の方向性、会議運営の改善などについて意見が出された。
- ・事後アンケート結果も共有し、関係各課と課題認識を共有しながら、今後の取組や評価方法の見直しに活かしていくこととした。

### 普及啓発部会

- ・普及啓発・環境教育分野の取組実績について意見交換を行い、出前授業における ICT 活用、エコチャレンジ日誌の見直し、教育委員会との連携強化などが課題として挙げられた。
- ・評価指標の在り方についても改善の提案があった。

### 地球温暖化対策講座

- ・11月15日に地球温暖化対策講座を開催し、子ども2名を含む10名が参加した。発電の仕組みや水素エネルギーをテーマに実験を行い、満足度は高かった。一方で親子層の参加増には至らず、今後は環境展等との連携など効果的な実施方法を検討する。

(2) 地球温暖化対策おおいた市民会議全体の取組および大分市の取組について、事務局より主に10月以降に実施した取組について、地球温暖化対策関連事業や、地球温暖化対策出前授業、省エネ懇談会、エコチャレンジ日誌、各種補助事業などを報告した。下記のとおり委員からご意見をいただいた。

委員	地球温暖化対策講座に関して 11月は受験の時期になるので、夏休み期間中など開催時期を考慮するとよい。
事務局	より多くの方に参加いただけるよう開催方法等を見直しを図っていく。

委員	エコチャレンジの周知方法に関して ある小学校への出前授業では、児童の意識が非常に高く、通常の授業での学習と出前授業とエコチャレンジが効果的に連動した好事例であった。エコチャレンジの周知の際に、同校の環境学習の取組を聞き取りの上、ワンペーパーで事例紹介し、通常授業との組み合わせ例として周知することで、先生方もイメージしやすいのではないか。
事務局	出前授業やエコチャレンジ日誌の周知の際の参考にさせていただく。

委員	宅配ボックス設置助成事業と省エネ家電購入補助事業について、今後の方針は。
事務局	執行状況等を踏まえ、次年度の実施について検討を進めているところである。

### (3) その他

・大分市が脱炭素先行地域の採択を受けたことに関し委員より質問があり、事務局より概要を説明した。

#### 【委員よりお知らせ】

下記のとおり委員からお知らせがありました。

- ・エコアクション21アドバンストの新設について：大企業がバリューチェーン排出量（Scope3）を把握するにあたり、中小事業者に対して温室効果ガス排出量（Scope1・2）の報告を求める動きが広がっている。こうした中、中小事業者がエコアクション21アドバンストに取り組むことで、排出量の算定・管理体制を整備できるので、一つの選択肢として捉えていただきたい。また、エコアクション21の審査員募集について広報をお願いしたい。
- ・大分県信用組合では、脱炭素アドバイザーの取得奨励を行っており、取得者が100名を超えた。企業の脱炭素支援、エコアクション21の登録サポート、カーボンクレジットの創出販売支援などを行っていく。
- ・2月26日にホルトホール大分にて実施する脱炭素チャレンジカップにおいて、大分デコ活コンクールを実施する。また、デコ活宣言、エコドライブのデータ収集について、協力をお願いしたい。

#### 【その他】

- ・来年度の機構改革で「環境対策課」と「ごみ減量推進課」を統合し「環境政策課」を設置する。市民会議は令和9年度から新体制へ移行予定である。第10期委員には在任期間中、引き続き地球温暖化対策の推進に向けた情報共有や普及啓発活動等への協力をお願いする。